

繋げよう いのちの輪

生きるを 支える フォーラム

平成30年

10/27(土)

参加無料
定員200名

受付 12:00~

13:00~16:00

会場 くらしき健康福祉プラザ
5F プラザホール

第1部

パネルディスカッション

人との関わりの中で生きていく

“生きる”を様々な角度から支える、岡山で活動する3団体の活動紹介と、支える現場から見てきたもの



Little Plus
青井 洸さん

岡山県で民間初となる、うつ病に特化した職場復帰支援(リワーク)施設。多彩かつ専門的プログラムにより、利用者様の職場復帰と再就職、再発予防をお手伝いします。



岡山県青年司法書士協議会
岩田 豪さん

岡山県の若手司法書士の有志により構成された団体。司法書士は裁判所等へ提出する書類を作成します。様々な問題に寄り添い関わる身近な法律家です。



NPO法人ONE
田村 操希さん

「就労移行支援事業所えくすべ」や「引きこもり相談支援センターくらしき」を運営しています。体験機会をたくさん創り、「ナリタイジブン」を見つけるお手伝いをします。

同時開催

弁護士・司法書士による
こころと法律の相談会

生きるを支える団体による
活動紹介コーナー

第2部

ワークショップ

わたしにできることは、 なんだろう

話を聞きながら、どんなことを感じ考えたんだろう
自分の気持ちを整理し、他の人の考えを聞いてみよう

ファシリテーター
NPO法人だっぴ 河原 彩花



生きる力、
支える心。
くらしき
生きる支援

お申し込み

倉敷市コールセンター



086-426-3030

右記のQRコードからもお申し込みいただけます
お問い合わせ

倉敷市保健所保健課精神保健係 086-434-9823



【主催】倉敷市

【後援】倉敷市自殺対策ネットワーク、NPO法人岡山断酒会新生会、NPO法人おかやまたけのこ会、倉敷市精神障がい者家族会連合会、くらしき心ほっとサポーター(倉敷・小島・水島・真備地区)、NPO法人KUKKA

生きるを支えるフォーラム

つながりをテーマに、“生きていく”を考える

平成29年度、全国で21,321名の方が自ら命を絶ちました。
倉敷でも10~30代の死因は、自殺が最も多くなっています。(平成21~25年)

自殺は様々な要因が絡みあって起こることから、**防ぐことができる選択**だと言われています。
家庭・職場・友人など、つらい気持ちでいる人にどこかで関わる人の
だれもが支える力を持っています。

今のうちに、あなたが出来ることを学んでおきませんか。

《当日の内容》

前談として、倉敷での自殺状況を保健所よりご報告いたします。

【第1部】パネルディスカッション

岡山県内で活動している団体が、どんな活動をしているのかを紹介します。
その後、“つながり”をテーマに、それぞれの目線から意見交換を行います。
※パネリストについては、おもて面をご覧ください。

【第2部】ワークショップ

会場内で小さなグループをつくり、1部で聞いたことをそれぞれがどう感じたのか、テーマに沿ってお話してみましょう。



↑平成29年度の様子

弁護士・司法書士による こころと法律の相談会

仕事のことで悩んでいる…
生活が苦しい…
借金がある…

もしかしたら、騙されているのかも？

家族に言えない、会社や家庭でのトラブル
「誰かに聞いてほしい・・・」

あなた自身のことや、あなたの大切な方についても
弁護士・司法書士がお聴きします！

会場 2階 201号室
時間 11:00~15:30



予約先

岡山県司法書士会倉敷支部合同事務局

086-422-1426

- 平日 9:00~17:00まで ※12:00~14:00を除く
- 予約を優先しますが、当日も受け付けます

生きるを支える団体による 活動紹介コーナー

一人でも多くの大切な命を守るために、地域全体で
生きることを支える取り組みが必要だと考えています。
倉敷市や関係機関の活動を知って、あなたに出来ることを
考えてみませんか。

会場 5階フロア
時間 12:00~16:30



アクセス くらしき健康福祉プラザ

お車でお越しの方

プラザ内の駐車場をご利用いただけます

公共交通機関で来られる方

倉敷駅より両備バス 料金…片道230円

- ・「倉敷循環線」 約20分 「葦高小学校正門」徒歩5分
- ・「吉岡水島行き」約20分 「葦高小学校東」徒歩10分

お申し込み

倉敷市コールセンター



086-426-3030

「生きるを支えるフォーラム」とお伝えください